

Windows Server 2016 での注意事項

1. はじめに

本書は、PCサーバ FUJITSU Server PRIMERGYでWindows Server 2016を使用する際のメディアとライセンスに関する注意事項を掲載しています。

- ・ 読者対象について

本書の読者対象は以下のとおりです。

- Windows Server 2016の製品および機能の概要を理解している方
- Windows Server のインストールと購入経路別のOSメディアについて理解している方

- ・ 本書の注釈について

注釈は、巻末の付録にまとめています。詳細は、付録.注釈一覧を参照してください。

2. Windows Server 2016 の情報について

Windows Server 2016の情報については下記WEBで確認してください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/>

PRIMERGYにおけるWindows Server 2016サポート情報は下記WEBで確認してください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>

PRIMEQUESTにおけるWindows Server 2016サポート情報は下記WEBで確認してください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/2000/os/windows/#support>

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/3000/os/windows/#support>

3. Windows Server 2016 のインストール

Windows Server 2016では、使用するメディアによって、プロダクトキーの要否が異なります。また、インストール後にライセンス認証が必要な場合がありますのでご注意ください。

なお、PRIMERGYに添付されているWindows Server 2016メディアは、富士通が提供するサーバ(PRIMERGY / PRIMEQUEST)でWindows Server 2016をサポートしている機種にのみインストール可能です。

3.1. Windows Server 2016 を物理環境にインストールする場合

物理環境にWindows Server 2016をインストールする際、

- ・ プロダクトキーの要否とライセンス認証の有無
- ・ PRIMERGY添付のWindows Server 2016メディアを用いたインストール

に関して、注意事項があります。

3.1.1. プロダクトキーの要否とライセンス認証の有無

物理環境にWindows Server 2016をインストールする際、使用するメディアとインストール環境によって、表-1のプロダクトキーとライセンス認証が必要です。

表-1. Windows Server 2016を物理環境にインストールする時に使用するメディアに対して
必要なプロダクトキーとインストール後のライセンス認証の有無

使用するメディア		インストール先	プロダクトキー要否	インストール後の ライセンス認証	プロダクトキーの 入手
OEM メディア	Windows Server 2016を プレインストール /バンドルして購入したサーバ	Windows Server 2016をプレインストール/バンドルして購入したサーバ	不要	不要	不要
	/バンドルして購入したサーバに添付	Windows Server 2016 サポートのサーバ	必要	必要(*1) ただし、インストール先によっては不要 (3.1.2.参照)	Windows Server 2016をプレインストール/バンドルして購入したPRIMERGYのCOAラベルより入手
	Windows Server 2016メディアキット(*5)	Windows Server 2016 サポートのサーバ	必要	必要(*1)	メディアキット添付のProduct Key Cardより入手
FPPメディア		Windows Server 2016 サポートのサーバ	必要	必要(*2)	パッケージ内のプロダクトキーステッカーより入手
ボリュームライセンス(VL)メディア		Windows Server 2016 サポートのサーバ	MAKライセンス 認証の場合:必要 KMSライセンス認証 の場合:不要	必要	マイクロソフトWebサイトもしくは電話により入手(*3)

3.1.2. OEM の Windows Server 2016 メディアを用いたインストール

インストール先によりライセンス認証の有無が異なりますのでご注意ください。

なお、以下に「不要」と記載していてもライセンスが不要ということではありません。ライセンス認証の作業が不要という意味です。Windows Server 2016 を使用する場合は、Windows Server 2016 のライセンスを所有している必要があります。

表-2.PRIMERGY添付のWindows Server 2016メディアで物理環境へインストールした場合のライセンス認証の有無

PRIMERGY 添付 メディア OS (*4)	メディア型名	インストール先とライセンス認証の有無		
		Windows Server 2012 R2 以前の OS を プレインストール //バンドルして購入したサーバ	Windows Server 2016 を プレインストール //バンドルして購入したサーバ	ディスクレスタイプ
Windows Server 2016 Standard	CA41534-R937 CA41535-1935	必要 ただし、Windows Server 2016 出荷以降に購入し たサーバであれば不要な 場合がある	不要	必要(*1)
Windows Server 2016 Datacenter	CA41534-R938 CA41535-1936	必要 ただし、Windows Server 2016 出荷以降に購入し たサーバであれば不要な 場合がある	不要	必要(*1)

表-3. Windows Server 2016 メディアキットで物理環境へインストールした場合のライセンス認証の有無

メディアキット(*5)	メディア型名	インストール先とライセンス認証の有無	
		Windows Server 2008 R2 ~ Windows Server 2016 を プレインストール//バンドルして購入したサーバ	ディスクレスタイプ
Windows Server 2016 Standard	PYBWBS62	必要(*1)	必要(*1)

3.2. Windows Server 2016 を仮想環境にインストールする場合

仮想環境にWindows Server 2016をインストールする際、以下に関して、注意事項があります。

- ・ プロダクトキーの要否とライセンス認証の有無
- ・ PRIMERGY添付のWindows Server 2016メディアで仮想環境にインストールする場合
- ・ VMware上の仮想環境にインストールする場合
- ・ KVM上の仮想環境にインストールする場合

3.2.1. プロダクトキーの要否とライセンス認証の有無

仮想環境にWindows Server 2016をインストールする際、使用するメディアとインストール環境によって、表-4のプロダクトキーとライセンス認証が必要です。

なお、Windows Server 2016をゲストとして動作させるには、物理環境がWindows Server 2012 R2以降である必要があります。

表-4. Windows Server 2016を仮想環境にインストールする時に使用するメディアに対して
必要なプロダクトキーとインストール後のライセンス認証の有無

使用するメディア		インストール先	プロダクトキー 要否	インストール後の ライセンス認証	プロダクトキーの 入手
OEM メディア	Windows Server 2016をプレインストール/バンドルして購入したサーバに添付	Windows Server 2012 R2以降のHyper-V上で稼働するゲストマシン ただし、インストール先のOS環境によってはインストール不可(3.2.2参照)	必要	必要(*1)(*9) ただし、物理環境がWindows Server 2016 / 2019 Datacenterをバンドルして購入したサーバでHyper-Vを構築している場合は不要	Windows Server 2016をプレインストール/バンドルして購入したPRIMERGYのCOAラベルより入手
	Windows Server 2016メディアキット(*5)	Windows Server 2012 R2以降のHyper-V上で稼働するゲストマシン	必要	必要(*1)(*9)	メディアキット添付のProduct Key Cardより入手
FPPメディア		Windows Server 2012 R2以降のHyper-V上で稼働するゲストマシン	必要	必要(*2)	パッケージ内のプロダクトキーステッカーより入手
ボリュームライセンス(VL)メディア		Windows Server 2012 R2以降のHyper-V上で稼働するゲストマシン	MAKライセンス認証の場合:必要 KMSライセンス認証の場合:不要	必要 ただし、物理環境がWindows Server 2016 / 2019 DatacenterでHyper-Vを構築している場合は不要(*10)	マイクロソフトWebサイトもしくは電話により入手(*3)

3.2.2. PRIMERGY 添付の Windows Server 2016 メディアで仮想環境にインストールする場合

物理にインストールされたOS環境によっては、仮想環境にこのメディアを用いてWindows Server 2016をインストールできない場合がありますので、ご注意ください。

表-5. PRIMERGY に添付の Windows Server 2016 メディアでの仮想環境へのインストール可否

物理環境の OS インストールに使用するメディア	物理環境にインストールする OS	Windows Server 2012 R2	Windows Server 2016
PRIMERGY をプレインストール/バンドルタイプに添付のメディア		インストール可	インストール可
OS メディアキット (*5)		インストール不可 (図 1 参照)	インストール不可 (図 1 参照)
FPP メディア		インストール不可 (図 1 参照)	インストール不可 (図 1 参照)
ボリュームライセンス(VL)メディア		インストール不可 (図 1 参照)	インストール不可 (図 1 参照)

なお、表-5 のインストール不可となるケースでは、次のようなタイミングでエラーメッセージが出力されます。

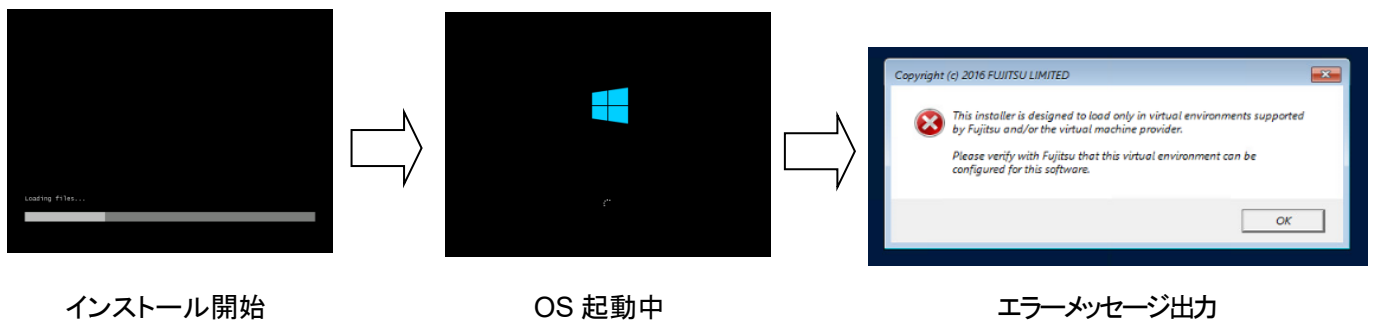


図-1.エラーメッセージと出力タイミング

3.2.3. VMware 上の仮想環境にインストールする場合

VMware vSphere上のWindows Server 2016ライセンス認証の有無は、Hyper-V上と同様です。このため、表-4を参照してください。なお、Windows Server 2016をゲストとして動作させるには、VMware vSphere 5.5以降である必要があります。また、表-4のインストール先は、“VMware vSphere5.5以降の仮想環境で稼働するゲストマシン”と読み替えてください。

PRIMERGY添付のWindows Server 2016メディアを使ってインストールする場合には、VMware vSphere1に対して、インストール前に必要な設定があります。インストール前の設定については、各バージョンの「VMware vSphere ソフトウェア説明書(PRIMERGY)」の「PRIMERGY 添付の Windows OS メディアの使用」を参照してください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/vmware/manual/>

3.2.4. KVM 上の仮想環境にインストールする場合

KVM 上の仮想環境に Windows Server 2016 をインストールする場合、PRIMERGY 添付の Windows Server 2016 メディアを利用できません。別途、FPP メディアやボリュームライセンス(VL)メディアをご使用ください。

4. ダウングレードについて

Windows Server 2016のダウングレード権を使用して、旧バージョンのOSをインストールできます。

所有しているライセンスより旧バージョンのOSをインストール/ライセンス認証するには、旧バージョン向けのメディア/プロダクトキー(*6)を用意する必要があります。お客様が所有している旧バージョンのOSメディア/プロダクトキー(*7)を用意してください。

4.1. Windows Server 2012 R2 へのダウングレードについて

4.1.1. ダウングレードで Windows Server 2012 R2 を物理環境にインストールする場合

詳細は「Windows Server 2012 R2 での注意事項」の「3.1. Windows Server 2012 R2 を物理環境にインストールする場合」を参照してください。

4.1.2. ダウングレードで Windows Server 2012 R2 を仮想環境にインストールする場合

詳細は「Windows Server 2012 R2での注意事項」の「3.2. Windows Server 2012 R2を仮想環境にインストールする場合」を参照してください。

4.2. Windows Server 2012 へのダウングレードについて

4.2.1. ダウングレードで Windows Server 2012 を物理環境にインストールする場合

詳細は「Windows Server 2012 での注意事項」の「3.1. Windows Server 2012 を物理環境にインストールする場合」を参照してください。

4.2.2. ダウングレードで Windows Server 2012 を仮想環境にインストールする場合

詳細は「Windows Server 2012での注意事項」の「3.2. Windows Server 2012を仮想環境にインストールする場合」を参照してください。

5. ダウンエディションについて

Windows Server 2016には、所有しているライセンスより下位エディションを使用(ダウンエディション)する権利があります。

表-6. ダウンエディションの権利を行使して使用可能なエディション

所有しているライセンス		使用可能な下位エディション
Windows Server 2016 Datacenter	OEM / VL ライセンス	Windows Server 2016 Standard Windows Server 2016 Essentials
Windows Server 2016 Standard	OEM / FPP / VL ライセンス	Windows Server 2016 Essentials

所有しているライセンスより下位エディションのOSをインストール/ライセンス認証するには、下位エディション向けのメディア/プロダクトキー(*6)を用意する必要があります。お客様が所有している下位エディションのOSメディア/プロダクトキー(*7)を用意してください。

[補足]

PRIMERGYに添付されているメディアは手配したエディションのOSのみインストールできます。また、COAラベルには手配したエディション向けのプロダクトキーのみ記載されています。このため、下位エディションをインストール/ライセンス認証するためには、下位エディション向けのメディア/プロダクトキーを別途用意する必要があります。

(例) OEMのWindows Server2016 Datacenterを手配した場合、Windows Server 2016 Datacenter向けのメディア/プロダクトキーが添付されています。このWindows Server 2016 Datacenterのメディアを使用して、Windows Server 2016 Standardをインストールできません。またCOAラベルに記載されているプロダクトキーはWindows Server 2016 Datacenter向けのため、Windows Server 2016 Standardのライセンス認証に使用できません。

6. サービスプロバイダー様向けライセンスプログラムについて

サービスプロバイダー様がマイクロソフト社製のソフトウェア製品を利用したサービス(例:ASP/SaaS、アウトソーシング、ホスティング等)を第三者に提供する場合は、「サービスプロバイダーライセンス(SPLA)(*8)」を購入する必要があります。

OSをサーバ本体と同時手配し、サーバ本体にインストールまたはバンドルして出荷するOSライセンス製品やパッケージ製品およびボリューム製品にて購入したソフトウェア製品を利用して、上記サービスを第三者に提供する事はできません。

付録. 注釈一覧

- *1: 認証済みのプロダクトキーを使ってインターネット経由のライセンス認証はできません。電話にて確認IDを申請する必要があります。電話番号は、認証ウィザードに記載された番号におかけください。
- ・確認IDの提供は音声にて行われます
 - ・申請の最大台数は3台(3ID)までです。(申請が3台以上の場合、数回に分けての申請が必要です)
 - ・確認IDには有効期限があります。(期限を超過した場合、再度申請が必要です)
- *2: 認証済みのプロダクトキーでは認証できません。マイクロソフトのライセンス認証窓口(0120-801-734)に電話して認証できるよう依頼が必要です。
- *3: ポリウムライセンス プロダクトキー発行は以下のWebサイトもしくは電話から依頼できます。
- マイクロソフトWebサイト: VLSC(Volume License Service Center) <https://www.microsoft.com/Licensing/servicecenter/default.aspx>
- 電話: ライセンス認証窓口 0120-801-734
- なお、VLSCにてプロダクトキーが表示されない場合、以下の情報を準備したのち、ライセンス認証窓口にお問い合わせください。
- ・お客様情報 (会社名、担当者名、電話番号)
 - ・ポリウムライセンス契約番号 (eOpenの場合は、ライセンス認証番号とライセンス番号 両方)
 - ・希望する製品と言語
 - ・連絡方法 (電話 / EMAIL / FAX のいずれか)
- *4: PRIMERGYの機種により、サポートしていないエディションがあるため、使用機種のサポートOSをご確認ください。
- *5: Windows Server OS メディアキットにつきましては以下をご確認ください。
- <http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/products/media-kit/>
- *6: 使用するメディアとインストール環境の組み合わせによっては、ライセンス認証が不要な場合があります。このような場合、プロダクトキーを所有していなくてもライセンス認証済みの状態で旧バージョン/下位エディションを使用できます。
- *7: メディア/プロダクトキーの購入経路はFPP、VL、OEMのいずれも可能ですが、メディアとプロダクトキーはセットで利用する必要があります。
- *8: 「サービスプロバイダー(SPLA)」のライセンス体系については以下のサイトを参照してください。
- マイクロソフト社サイト: <https://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/licensing-programs/spla-program.aspx>
- お客様向け公開サイト <http://www.fujitsu.com/jp/services/application-services/application-development-integration/ms-solutions/license/>
- *9: product keyには上限値があります。上限値を超過した場合はproduct keyは利用不可となり、電話でのライセンス認証が必要になります。
- *10: Windows Server 2016 / 2019 Datacenterの場合、Automatic Virtual Machine Activation(AVMA)を利用することにより、ライセンス認証を不要にできます。AVMAについては、以下のサイトを参照してください。
- マイクロソフト社サイト: <https://docs.microsoft.com/ja-jp/windows-server/get-started-19/vm-activation-19>

以上